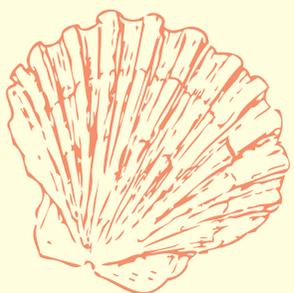
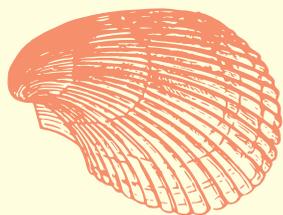
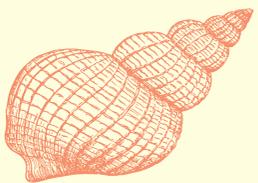


Let's Check

Q-Yacht Times

December 2022



全日本インカレ(団体戦)

〈1日目〉

1年間の集大成であり、目標としていた全日本インカレがスタートし、部員全員が気持ちをひとつにレース初日へ臨みました。1日目は470、スナイプともに2レースを消化しました。1日目を終えて国際470級は団体成績14位、国際スナイプ級は団体成績14位、総合成績12位となり、結果として苦しいスタートを切ることとなりましたが、レギュラー、サポートともにミーティングでしっかりと反省を行い、明日以降のレースに備えました。(志水)



〈2日目〉

2日目は、国際470級4レース、国際スナイプ級3レースと、大会4日間の中で最大数のレースを消化しました。国際スナイプ級第4レースでは、奥田/入口ペアが2位と好成績を残しました。また、国際470級第6レースでは、錦見/上野ペアがトップフィニッシュを飾り、湖上陸上ともに盛大な歓声が湧き上がりました。風待ちが多く、レース数が少ない中での争いになると予想されていた、琵琶湖インカレ。しかし、たくさんのレースが成立し、選手たちが活躍し輝く場面が多く見られました。一方で、チームとしてはまだまだ挽回が必要な結果となり、レギュラー選手、サポートメンバーともに2日目の反省を踏まえ、気持ちを切り替えて、次の日に備えました。(堀)

〈3日目〉

6knotほどの風の中、両クラスともに2レース実施しました。微風の予報だったレース3日目でしたが、無事レースは行われました。前日のミーティングなどで話し合った反省点などを生かして臨んだレース3日目でしたが、思うように良い順位は取れず、総合成績は2日目と同様12位のままで、上位校との差は縮めることができませんでした。しかし、この日出た反省点や、OBさんからいただいたお言葉をもとに夜ミーティングを入念に行い、選手サポート一同、前向きな姿勢で明日の最終日に備えました。(坪内)



〈4日目〉

ついに全日本インカレ最終日を迎えました。この日は全艇出艇しましたが、風が吹かずAPA旗が掲揚され、本大会が終了しました。少しでも多くのレースを望んでいた九大にとって心残りのある最終日となりました。この1年間、選手、マネージャーともに一所懸命にインカレ優勝に向けて取り組んできましたが、目標には届かない結果となりました。しかし、選手もマネージャーも最後まで諦めず戦い抜いたことを誇りに持って、今年のスローガンである『下克上』を果たします！全日本インカレ期間中にご声援ならびに差し入れをして頂いた先輩方、保護者の皆様に御礼申し上げます。誠にありがとうございました。(増井)

全日本インカレ(団体戦)

○最終成績

《国際470級》 参加艇数:72艇

〈個人成績〉

4832 山下龍司 (4年) / 金子朔也 (2年) 256
点 (24-23-UFD 73-45-20-16-17-38) 25位

4814 錦見昇之介 (2年) / 上野大一 (4年)
278点 (31-UFD 73-25-55-12-1-56-25) 33位

4717 久保春喜 (3年) / 伊井宥景 (2年) 385
点 (37-63-35-58-41-35-55-61) 54位

〈団体成績〉

九州大学 12位

《国際スナイプ級》 参加艇数:72艇

〈個人成績〉

31557 奥田祐大 (4年) / 入口武斗 (2年)
17位 173点 (11-30-18-2-12-41-59)

31335 西本かなで (3年) ・ 前田将太郎 (2年)
/ 黒田大樹 (3年) ・ 引地勘太 (2年)

1,2,4,5,6,7R目…西本/黒田・3R目…前田/引地
62位 378点 (52-UFD 73-68-57-48-47-33)

31272 藤本航 (2年) ・ 前田将太郎 (2年) / 下川隆治 (4年)
1,2,3,4,6,7R目…藤本・5R目…前田

58位 360点 (36-50-44-59-60-59-52)

〈団体成績〉

九州大学 17位

○総合成績

九州大学 12位

○今後の予定

～12/25 冬練終了
12/26～ オフ期間開始

12/3 年度活動報告会

12/21 追いコン

1/5 初詣



新幹部紹介



主将
西本 かなで

今年の目標はチームを強くし、1年後の小戸インカレを部員全員が笑顔で終えることです。目標達成への道のりは簡単ではありませんが、このチームなら必ず達成出来ると信じています。チームを総合3位に導けるように1年間全てを捧げたいと思います。1年間よろしくお願ひします。

主将 西本 かなで

九州大学ヨット部第96代副将兼学連部長を務めさせていただきます、黒田大樹です。副将として日々の安全管理、年間予算の作成を中心に各部署と連携を取りながらチーム運営に尽力して参ります。また、今年度は小戸にて全日本インカレ団体戦が行われるので、円滑な運営を目指して県連の方、ハーバー関係者、並びに各大学の学連委員とともに取り組んで参ります。

1年間宜しくお願ひ致します。

副将 黒田 大樹



副将
黒田 大樹



新幹部紹介

レース技術部長として、チーム九大が小戸インカレでメダルを獲れるように頭を使い続けます。皆を勝たせるのはレース技術部の使命だと思っています。1年間よろしくお願い致します。

レース技術部長 久保 春喜



レース技術部長
久保春喜

マネージャーリーダー
西森 野乃花



今年のマネージャー指針は「選手と共に走り続けよう」です。例年とは違いマネージャーの最高学年が3年生でありまだまだ未熟ですが、3マネの取り柄である負けん気の強さを存分に発揮して選手と共に成長し続けます！選手管理部長としては選手の成長に1番に気づける様に色々な面からサポートしていきたいと思います。1年間ビシバシ鍛えて栄養面でもフィジカル面でも完璧な状態でレースに臨めるように指導します！

マネージャーリーダー 西森 野乃花



新幹部紹介



練習安全部長を務めさせていただきます山川紗英です。

練習安全部長として、普段から部員全員の安全意識を向上させ、事故が起きないように、安全に練習が行えるような環境を作りたいと考えております。また、備品やレスキュー艇の管理も今まで以上に徹底して行いたいと思います。よろしくお願ひ致します。

練習安全部長 山川 紗英

本年度、広報部は数字にこだわって活動します。特にInstagram、Facebookに力を入れてまいります。九州大学ヨット部の活動、情報をもってお知らせいたします。よろしくお願いいたします！

広報部長 菅 稜太郎



広報部長
菅稜太郎

新幹部紹介

選手がヨットに、マネージャーがサポートに集中できる遠征を計画することを目標に今年1年間頑張っていきます。そのために、事前の準備や確認を怠ることなく、部員が安全に安心して遠征に臨めるように努めていきます。
また、遠征費や運搬費の削減をするためにも活動をしていきたいと思っております。
1年間、よろしくお願い致します。

遠征計画部長 染矢 陽日葵



主務部は現役部員と大学や帆友会の方々との窓口となる部署です。九大ヨット部の顔として、日々コツコツ丁寧に務めていきたいと思っております。

主務部長 上妻 和華子



新幹部紹介



人事部長
宮本 海里

本年度人事部長を務めます宮本海里です。今回で2回目の人事部長になります。先代で犯したミス無くすことはもちろん、発見した改善点を活かして活動していきたいと思っています。先代の新たな取り組みであったリクルートを形に出来るよう工夫することを目標としています。今後とも応援の程よろしくお願い致します。

人事部長 宮本 海里

会計部長として、マネージャーとして、選手がヨットに集中できる環境を作りたいと思います。これまでの反省を後悔のままにせず、反省を反省として活かし、次転ばないようにすることが今年、私のやるべき事です。この一年、「選手を信じて」頼りになりすぎる同期マネと、後輩マネと精一杯走り続けたいと思います。よろしくお願い致します。

会計部長 齊藤瑞紀



会計部長
齊藤 瑞紀

